

**2018年1月期3月度 月次業績動向(2017年2月21日～2017年3月20日)**
**会社名 ピープル株式会社**

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐瀬千鶴子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

科目	《月次の対比》			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月の対比》		
	2017年1月期 3月度	2018年1月期 3月度	前年 同月比	16/1/21～ 16/3/20	17/1/21～ 17/3/20	前年 同期間比	15/3/21～ 16/3/20	16/3/21～ 17/3/20	前年 同期間比
売上高	358,037	275,885	77.1%	728,537	623,024	85.5%	4,850,705	4,617,064	95.2%
営業利益	50,659	21,768	43.0%	99,741	69,136	69.3%	655,606	502,675	76.7%
経常利益	50,236	21,719	43.2%	96,895	67,686	69.9%	649,788	515,272	79.3%
税引前利益	50,236	21,719	43.2%	96,895	67,686	69.9%	650,174	503,468	77.4%
流動資産	2,326,310	2,205,670	94.8%						
固定資産	211,563	250,828	118.6%						
流動負債	273,172	272,837	99.9%						
固定負債	54,429	-	N/A						
純資産	2,210,272	2,183,661	98.8%						
総資産	2,537,873	2,456,498	96.8%						

**【2018年1月期 第1四半期  
(2017/1/21～2017/4/20)業績予想】**

(2017年3月3日発表)

- ・売上高: 9億88百万円(前年同期間比20.0%減)
- ・営業利益: 86百万円( " 53.3%減)
- ・経常利益: 86百万円( " 50.7%減)
- ・四半期純利益: 59百万円( " 49.4%減)

**商品別売上高**

商品カテゴリ一名	2017年1月期 3月度	2018年1月期 3月度	当月 構成比	16/1/21～ 16/3/20	17/1/21～ 17/3/20	当期間 構成比	15/3/21～ 16/3/20	16/3/21～ 17/3/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	89,571	89,482	32.4%	173,379	184,067	29.5%	1,429,116	1,430,978	31.0%
女兒玩具	48,194	39,039	14.2%	128,116	94,626	15.2%	1,012,408	839,116	18.2%
遊具・乗り物	86,759	22,270	8.1%	132,223	64,172	10.3%	878,155	738,810	16.0%
海外販売、その他	133,513	125,094	45.3%	294,820	280,159	45.0%	1,531,025	1,608,162	34.8%
合計	358,037	275,885	100.0%	728,537	623,024	100.0%	4,850,705	4,617,064	100.0%

**3月度新発売商品**

商品カテゴリ一名	商品名	標準小売価格(税別)
乳児・知育玩具	ノンキャラ良品シリーズ「おしゃべりロボ」(リニューアル)	¥880
	ノンキャラ良品シリーズ「ダイナミック体操 全身サイズ」(リニューアル)	¥1,380
	ノンキャラ良品シリーズ ピープルの月齢別絵本「2か月 ぜんぶきらきらみんなびかびか」	¥680
	ノンキャラ良品シリーズ ピープルの月齢別絵本「3ヶ月 あっちこっちおめめ」	¥680
	ノンキャラ良品シリーズ ピープルの月齢別絵本「4か月 あくしゆのぎゅぎゅぎゅ」	¥680
	ノンキャラ良品シリーズ ピープルの月齢別絵本「5ヶ月 なめなめまめえほんつき (なめられたろうのいちにちごあいさつ)」	¥680
	うちの赤ちゃん世界一シリーズ「耳育キャノピー」	¥6,800
女兒玩具	お人形「女の子だもんぼぼちゃん デビューセット」	¥5,300
	お人形「よちよちぼぼちゃん デビューセット」	¥5,300
	着せ替え「お花柄デニムのジャンパースカート」	¥1,280
	お道具「ミニママのお世話セット しゃべるおしゃぶり入り」	¥1,980

当3月度は、前月2月度に続き主に自転車に起因し国内販売の売上が当単月で大きく縮小し、売上高は2億75百万円、前年同月対比22.9%減となりました。

遊具・乗り物カテゴリの自転車では、2月度に続き前年同3月度で春のキャンペーンの為にセルイン出荷が大きく拡大していた期間と重なり、これとの対比で単月で縮小を余儀なくされ、この傾向はGW商戦睨みの次月4月度においても続く見込みです。

一方玩具部門では、依然女兒玩具は好調維持していた前年同月と比べ受注が弱い状況ですが、乳児・知育玩具では新製品発売等を含み既存品の回転も回復してきました。乳幼児玩具では、ノンキャラ良品シリーズに読み聞かせで赤ちゃんが2か月から反応する月齢別絵本、略して“TOY本(トイブン)”を月齢の発達別に4種で一斉発売しました。玩具売り場に異業種の絵本を並べ、違いのある付加価値玩具本を持ち込むという試みです。書店にも同時に販売開始します。

又、生後すぐ購入するベッドメリー市場に、耳から脳を刺激する「耳育キャノピー(税別6,800円)」を発売しました。聴覚が最も早期に発達するという視点からオーガニックサウンド等を搭載したこれまでにないコンセプトメリーで、産院から帰ったその日から赤ちゃんが喜びます。

海外販売においては、引き続き中国の旧正月前後を挟み、出荷調整が当3月度も影響しています。